



## 施設栽培のハダニ・アブラムシ防除に 合成ピレスロイド系くん煙剤

# 日曹 **マブリック** ジェット



### ■ 特長

- 合成ピレスロイド系殺虫・殺ダニ剤のくん煙剤です。
- 施設栽培のアブラムシ類・ハダニ類※に優れた効果があります。
- くん煙剤なので、ハウス内の湿度を上げず、また果実を汚さずに、省力防除ができます。
- 有機りん剤やカーバメート剤等に効きにくくなった害虫にも有効です。
- 各種作物に対して薬害の少ない薬剤です。  
(※ハダニ類は各種薬剤に抵抗性を獲得していますので、本剤に対しても低感受性のハダニ系統が存在する場合があります。)

### ■ 適用害虫と使用方法

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	フルバリネットを含む農業の使用回数	使用方法	
メロウ	温室 ビニール ハウス など 密閉できる 場所	ハダニ類	くん煙室容積 400m <sup>3</sup>	収穫3日前まで	2回以内	2回以内	くん煙	
なす、すいか、きゅうり		ハダニ類		50g				収穫前日まで
いちご		アブラムシ類	床面積200m <sup>2</sup> × 高さ2m	20g				発生初期
ばら、カーネーション		アブラムシ類		50g				
花き類・観葉植物 (カーネーション、ばらを除く)		アブラムシ類	50g	100g				収穫21日前まで
みかん	ミカンハダニ	50g						



日本曹達株式会社



**煙を吸い込むとせき込みますので、必ず次の使用方法を守ってください。**



有効成分：フルバリネート…15.0%

殺虫剤分類 **3A**

性状：灰色発煙性中空円板状

人畜毒性：医薬用外劇物

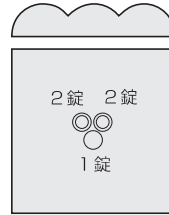
包装：(50g×5錠)×10パック×4箱

## ■薬剤の配置

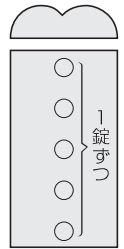
### ●平面図

- ① 図のようにまず薬剤を中央一か所または一列に配置する。
- ② 煙を吸い込まないために、添付の点火紙を必ず使用し、出入口より遠い奥の方から順に点火する。
- ③ 重ねて使用する場合は、2錠までとしてください。  
この時、点火紙はつり具と錠剤の間に差し込んでください。  
錠剤と錠剤の間または、錠剤の上のせて点火すると着火することがあります。

〈10アールハウスの場合の配置(例5錠/10アールの場合)〉



正方形に近いハウスの場合



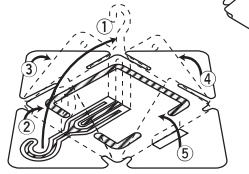
長方形のハウスの場合

## ■点火方法

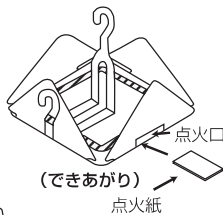
### 付属のつり具を使い、つり下げて使用する場合

#### (つり具の組み立て方)

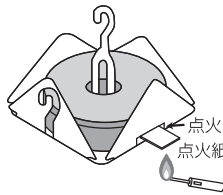
- ① アームを垂直に引き上げる。
- ② ③～⑤を折り曲げる。



つり具の内面と外面を確認する



(できあがり) 点火紙  
つり具に薬剤をのせて、必ず点火紙を下にしく



薬剤に直接点火すると炎が出るので、つり具に薬剤をのせて、点火紙を点火口に正しくセットし、**点火紙の先端にマッチやライターなどで点火する。**点火紙に点火後、10～15秒後に発煙する。

つり具はケースの中に、点火紙は箱の中に入っています。

## ■使用方法

### 1 くん煙の手順

- ① **ハウスの密閉**…くん煙を始め前に防除する室の戸や窓を閉め、密閉する。
- ② **薬剤の配置**…室の容積によって使用薬量を決め、煙が均一に拡散するよう薬剤を上図のように中央一か所または一列に配置する。その際、周辺の可燃物を取り除いておく。くん煙する場合は、添付のつり具または所定の電気式点火・くん煙装置を使用してくん煙する。つり具および電気式点火・くん煙装置は栽培作物の高さでつり下げるか、または不燃性の台などの上のせて使用する。なお、植物体・可燃物から離れた中央の安全な場所に設置する。特にビニールなどの被覆材とは**60cm以上離れた位置で使用する。**
- ③ **点火・退室**…点火は以下の通りに行なう。
  - ① 点火紙を用いる場合  
上図のように同封の点火紙をつり具の所定の位置に正しく設置し、その上に薬剤をのせてから点火紙に点火する。**点火紙を薬剤の上のせて点火すると炎が出るのでさける。発煙直後に万一炎が出た場合は吹き消す。**点火後発煙を確認したら、**煙を吸わないようにくん煙室の外に出てそのまま放置する。**
  - ② 電気式点火・くん煙装置を用いる場合  
装置は水などに濡れないように設置し、電源がオフになっていることを確認のうえ、薬剤を所定の位置に正しく設置した後に通電する。点火後発煙したら電源のオフを確認し、くん煙室の外に出てそのまま放置する。万一炎が出た場合においても、再びくん煙室に入らずに、そのまま放置する。
  - ③ 点火後はくん煙終了時までくん煙室に入らない。
- ④ **くん煙**…くん煙は、夕方から始め、翌朝までとする。(12時間以上密閉)くん煙中は、絶対にハウス内へ入らない。
- ⑤ **ハウスの開放**…翌朝、ハウス内の温度が上がる前に開放し、十分に換気した後に入室する。(特に、ハウス内が乾燥している時は煙が翌朝まで残る場合があるので、十分に注意する。)

## ■注意事項

- みかんのハダニ防除では、残効が短いことがあるので発生初期に使用してください。
- 定植直後または幼苗・軟弱徒長苗等には薬害を生ずるおそれがあるので使用はさけてください。
- 作物がハウス天井(内張りを含む)に触れるくらい大きくなっている場合、上方にたまった濃煙と触れる部分に薬害が生じるおそれがあるので、使用しないでください。
- 高温時のくん煙は薬害を生じるおそれがあるので、夕方温度が下がってから行ってください。
- 蚕に長期間毒性があるので、付近に桑園のあるところでは使用しないでください。
- 室内に観賞魚、小鳥類を置いてある場合は、くん煙前に他へ移してください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 医薬用外劇物。取り扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の担当を受けてください。
- 眼に対して刺激性があるので、煙が眼に入らないように注意してください。眼に異常を感じた場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 点火の際は、防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、煙を吸い込んだり浴びたりしないように注意し、作業後は直ちに手足・顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- のど・鼻・皮ふなどを刺激する場、またかゆみを生じる場合があるので注意してください。特に**煙を吸い込むと、激しくせき込むので吸い込まないよう十分注意してください。**
- 呼吸器官の弱い人、故障のある人は、作業に従事しないでください。
- かぶれやすい体質の人は、取り扱いに十分注意してください。
- **煙を吸うと激しくせき込むので十分注意してください。**万一誤って煙を吸い、せき込んだ時は、直ちにハウス外に出て新鮮な空気を吸ってください。**異常を感じた場合は医師の担当を受けてください。**

### ■水産動植物への影響

・水産動植物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、施設内に水産動植物を飼っている水槽等を置かないでください。空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

### ■ミツバチへの影響

・ミツバチを放飼する場合は、通常、処理後3日以上あけてから、巣箱をハウス内に入れてください。

## 本剤を使用するときは

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

※本資料は2022年10月現在の登録内容に基づいています。



**日本曹達株式会社**

〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

お問合せ(03) 3245-6178

(平日9～12時、13～17時、土日祝祭日を除く)



最新の登録内容



使用方法(動画)